

「電力発生工学」正誤表（第 1,2 刷 2018.9 以降）

2021.07

ページ	場所	誤	正
P4	下から 12 行目	Liquified	Liquefied
P5	下から 3 行目の 注意	注意 福島第一原子力発電所の事故により、エネルギー計画の見直しが予定されている。原子力発電の維持、-- であれ、3E のバランスを常に念頭に置くことが重要である。	注意 福島第一原子力発電所の事故により、エネルギー政策の見直しが行われた。原子力発電のさらなる安全性(Safety)向上を大前提に、3E のバランスを念頭に置く 3E+S が重要である。
P46	下から 11～9 行目	気泡が生ずる。この現象をキャビテーションという。そして、---発生する。これは、水車---	気泡が生ずる。そして、---発生する。この現象をキャビテーションといい、水車---
P46	下から 6～3 行目	---防止するには、ランナを耐キャビテーション性の材質にする他、比速度を---などの方法がある。	---防止するには、比速度を---などの方法がある。また、ランナを耐キャビテーション性の材質にする。
P46	下から 2 行目	また、衝動水車でもキャビテーションは発生する。発生原理は---	また、衝動水車でも同様の損傷が生ずる。原因は---
P74	表の脚注	Liquidated	Liquefied
P80	上から 7 行目	特に火力発電のように---出入りがない場合は	特に火力発電のような流れのある開いた系では
P81	例題 3.1[解答]の上 から 3 行目	仕事量の 変化の 合計値で理論仕事量を表す。	仕事量の合計値で理論仕事量を表す。
P83	下から 12 行目	--- エントロピーを考える。	--- エントロピー S を考える。
P84	上から 3 行目の式	$Q_1/T_1 < Q_2/T_2$ (等号は可逆変化, 不等号は不可逆変化)	$Q_1/T_1 \leq Q_2/T_2$ (等号は可逆変化, 不等号は不可逆変化)
P84	本文 14 箇所 図 3.20 (表題 1 箇所、 図中 3 箇所)	s	S
P84	下から 1 行目 追加(小さい活字)		注) 単位質量(1kg)あたりのエンタルピー、エントロピーを、それぞれ比エンタルピー、比エントロピーと呼び、 h 、 s で表す。
P85	表 3.4 単位換算係数	cal・K⁻¹ 熱化学--- 1kg・m=---	熱化学カロリー1cal _{th} =4.1840J 1kgf・m=---

		1atm =1kgf・cm ⁻² =---	1kgf・cm ⁻² =---
P85	図 3.21 横軸	エントロピー	比エントロピー
P87	下から 9、4 行目	--- Ts 線図---	--- $T'S$ 線図---
P87	下から 7~6 行目	熱を昇温吸熱, ---吸熱(④→①), ---	熱を定圧吸熱(④→①), ---
P87	下から 5 行目	---熱交換し等温定圧放熱収縮---	---熱交換し定圧放熱---
P87	図 3.22 表題 横軸	--- $T's$ 線図 s	--- $T'S$ 線図 S
P88	例題 3.3 【解答】3 箇所	$T's$ 線図上--- s	$T'S$ 線図上-- S
P88	図 3.23 横軸	s	S
P89	図 3.24 横軸	エントロピー	比エントロピー
P91	上から 2~6 行目 各 3 箇所	エンタルピー エントロピー	比エンタルピー 比エントロピー
P91	図 3.26 a,b 横軸 図 3.26 b 縦軸	エントロピー エンタルピー	比エントロピー 比エンタルピー
P91	下から 9 行目	エンタルピー	比エンタルピー
P91	下から 7 行目	---1 モルあたりの---	---1kg あたりの---
P91	下から 7 行目	エンタルピー差 dh ---	エンタルピー差 $-dh$ ---
P91	式(3.7)	$dh = -w + PdV + v dP$ (1 モル---)	$-dh = w - (PdV + v dP)$ (1kg---)
P91	下から 3 行目	---体積仕事量と断	---体積仕事量(絶対仕事: $w = PdV$)と断
P91	下から 2 行目	---仕事量の合	---仕事量(流れの仕事: $-d(Pv)$)の合
P91	下から 1 行目	計 値 で理論仕事量と呼ぶ.	計値で理論仕事量(工業仕事: $-v dP$) と呼ぶ(3.6.1 項(5)参照).
P92	下から 10~9 行目	圧力が高くなると 定圧比熱は高く なり比熱比は	圧力が高くなると
P92	下から 9~8 行目	1.2 前後 1.2 倍前後	1.2 程度 1.2 倍程度
P92	下から 3 行目	--- $T's$ 線図---	--- $T'S$ 線図---
P92	図 3.27 表題 横軸	--- $T's$ 線図 s	--- $T'S$ 線図 S
P96	表 3.5	antracite	anthracite
P98	表 3.7 の A 重油 1 号の流動点	5 以	5 以下

P98	表 3.7 の脚注	暖候用	暖候用
P125	上から 1 行目の式	(分子) 理論仕事－(内部損失 ＋外部損失＋復水損失) (分母) 理論仕事	(分子) ボイラ吸熱－(外部損失＋復水損失) (分母) ボイラ吸熱
P125	下から 3 行目	タービン復水効率	復水タービン総合効率
P125	下から 2 行目	発電効率	発電端効率
P130	上から 1 行目	ドレエトン炭鉱	ドレイトン炭鉱
P185	2.1 の 3 行目の式	$av=\sqrt{2gh}$	$av=a\sqrt{2gh}$
P187	問題 3.3 (2 箇所)	$d'Q$	dQ
P187～ 188	問題 3.3 の圧力の 記号(すべて)	p	P
P190	下から 6 行目	$\rho > 1$..., $\rho < 1$	$\rho > 0$..., $\rho < 0$